

親子ふれあい講座を実施しました

実施日の約1ヵ月前に広報きくようで募集しています。



「7月31日」ロボットプログラミング教室 講師：NPO 法人 HITO プロジェクト



「12月11日」“夢”体験講座「木工教室」講師：翔陽高校「工業系列建築」



「12月18日」にんじん収穫体験&カレーづくり 講師：(株)まゆみ農園



中学校あいさつ運動を実施しました

※新型コロナウイルス感染防止のため、8月の中学校あいさつ運動と、9月のJR駅前あいさつ運動は中止になりました。

1月11日(火) 菊陽中



1月12日(水) 武中



地域学校協働活動の様子を紹介します

あなたも趣味、特技を生かして一緒に活動しませんか！



菊陽中：校内ハローワーク
コロナ感染症対策のため、今年度は事前に撮影した動画を教室で視聴しました。写真は「プログラマー」の講話です。



中部小・鼻ぐり井手見学
文化財ボランティアガイドの会の方が鼻ぐり井手の概要やしくみについて説明をされました。



武中：学校環境整備活動
学校運営協議会・PTA・教職員・生徒が協力し、球根や花の苗植えを行いました。



武北小：藤棚剪定
地域の方がボランティアで校内の剪定を行い、綺麗な学校づくりに繋がりました。

その他の協働活動事例

- 農業体験 ●読み聞かせ ●ミシン指導 ●福祉体験 ●戦争体験講話 ●門松づくり 等

幅広い地域住民等の協力を得て、地域全体で子どもたちの成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指し、子ども達に学んでほしいことや見守り活動など、さまざまな分野で活動が行われています。

できることを一生懸命に

環境部会長 中岡 敏博

今年度も昨年度同様、コロナ禍の中での活動を余儀なくされ、青少年健全育成町民会議活動の選択肢も制限された1年でした。また、多くの行事・講座・研修・あいさつ運動なども事業計画どおりに実行できず、もどかしく、残念なものになりました。

その中で6月29日(火)に環境部会および建設課、事務局の皆さんで実施しました落書き消しは、青少年健全育成に対し、町をきれいにすること、多くの地域の目があること、犯罪行為に関しては毅然とふるまうことの大切さを伝えるよい機会であったと感じています。これは、割れ窓理論に基づくもので、落書きを放置していると、人の目が届かず犯罪が増加することもあります。

このような環境美化活動は、行政や業者に任せるだけでなく、皆さんと力を合わせ行うことで一体となり垣根を越えた協働の輪が生まれ安全な生活に繋がり、その他お互いが知恵を出し合い、親子や地域の皆さんと一緒にふれあう、体験する、交流を行うことが、青少年の居場所やよりどころにも繋がると考えています。

最後に、落書き消しで活動された皆さん、そして、計画や準備、安全面での声かけなどを積極的にしてくださいました、環境部会会員で少年補導員の増住康信さんと青少年健全育成町民会議事務局の皆さんが、緑の下の力持ちの役割を担っていただいたことに心から感謝しています。

校区青少協の活動の様子を紹介します

北小校区青少協：昔あそび



地域の方と水鉄砲を作っています。

町内4つの小学校区「青少協」は、子ども達の見守りやあいさつ運動、地域の行事などを住民の協力で頑張っています！

4部会長会議(10月・2月)



年間計画や講座などの内容を話し合っています。